令和4年度 太田市の財政事情

今回お知らせする財政状況は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までのもの及び令和4年10月1日から令和5年3月31日までのものです。

なお予算を整理する出納整理期間(令和5年4月1日から令和5年5月31日)の歳入、歳出を含んでいないため 決算額とは異なります。また、金額の端数は整理してあります。

■収入及び支出の概況

◆ 一般会計

歳入

内 容	項目	予算額	収入済額	うち下半期収入済額
市民税や固定資産税など	市税	385億5399万円	381億5519万円	164億8659万円
特定の事業を行うため国から交付されたお金	国庫支出金	200億8184万円	178億8352万円	139億9916万円
特定の事業を行うため県から交付されたお金	県支出金	75億3675万円	50億5137万円	42億7390万円
地方消費税のうち人口割合などに応じて交付されたお金	地方消費税交付金	59億3918万円	59億3918万円	27億8869万円
道や建物など、長く使う施設などを建てるために借りるお金	市債	47億3361万円	17億8651万円	17億8651万円
他の項目に分類されないお金	諸収入	41億1745万円	33億6123万円	29億834万円
特定の事業を行うためもらったお金	寄附金	33億4310万円	35億1224万円	34億5858万円
財源不足を補うため財政事情に応じて国から交付されたお金	地方交付税	28億8647万円	28億8648万円	14億4308万円
財源不足を補うための貯金の取り崩し	繰入金	15億9047万円	3億2246万円	3億2246万円
財産収入やその他の歳入	その他	59億4504万円	56億9772万円	26億5125万円
	合計	947億2790万円	845億9590万円	501億1856万円

収入率 89.3% 52.9%

歳出

内 容	項目	予算額	支出済額	うち下半期支出済額
幼児やお年寄り、体の不自由な人のために使われたお金	民生費	385億5517万円	312億3341万円	179億7464万円
小・中・高等学校の経費や市民の学習・文化活動に使われたお金	教育費	145億9171万円	100億7223万円	66億5773万円
市役所の全般的な事務に使われたお金	総務費	84億1775万円	68億9831万円	35億4932万円
ごみ・し尿処理施設や予防接種などに使われたお金	衛生費	79億3637万円	57億5608万円	30億4674万円
道路や河川、公園など土木工事に使われたお金	土木費	77億8832万円	60億2835万円	27億6915万円
借入金を返済するために使われたお金	公債費	72億9259万円	72億8721万円	36億2881万円
消防活動や災害を防ぐために使われたお金	消防費	40億6091万円	36億9758万円	19億3986万円
商業や工業の発展のために使われたお金	商工費	38億9441万円	35億2797万円	18億4524万円
農業、畜産業の発展や土地改良などに使われたお金	農林水産業費	15億778万円	12億3416万円	6億2405万円
議会費や労働費など、その他の歳出	その他	6億8289万円	5億2177万円	2億5994万円
	合計	947億2790万円	762億5707万円	422億9548万円

支出率 80.5% 44.6%

◆ 特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	205億7310万円	192億4893万円	185億1314万円
	うち下半期の執行額	110億2583万円	109億4689万円
後期高齢者医療	28億9595万円	28億305万円	26億812万円
	うち下半期の執行額	18億6872万円	18億819万円
八王子山墓園	8464万円	4843万円	4999万円
	うち下半期の執行額	1136万円	1957万円
介護保険	181億1691万円	151億7435万円	152億2631万円
月設体限	うち下半期の執行額	75億808万円	83億1757万円
太陽光発電事業	2億4482万円	2億1002万円	1億9280万円
	うち下半期の執行額	9083万円	2690万円

[※]入った額から使った額を差し引いた不足額は、他の会計からのやりくりで調整しました。

■住民の負担の概況

◆ 市民が負担した各種税金の内訳

	収入済額	うち下半期収入済額
固定資産税	186億8588万円	73億3054万円
市民税	152億7505万円	75億8261万円
市たばこ税	18億7962万円	9億2970万円
都市計画税	15億4701万円	6億599万円
軽自動車税	7億6557万円	3687万円
入湯税	206万円	89万円
슴 計	381億5519万円	164億8660万円

◆ 市民一人当たりに使われたお金

人口 22万2196人(令和5年3月末現在)

項 目	市民一人あたり	うち下半期分
民生費	14万567円	8万895円
教育費	4万5330円	2万9963円
総務費	3万1046円	1万5974円
衛生費	2万5906円	1万3712円
土木費	2万7131円	1万2463円
公債費	3万2796円	1万6331円
消防費	1万6641円	8730円
商工費	1万5878円	8305円
農林水産業費	5554円	2809円
その他	2348円	1170円
合 計	34万3197円	19万352円

■財産、公債費及び一時借入金の現在高

◆ 財産の現在高

令和5年3月末現在

項目	現在高	
有価証券等	5億5601万円	
出資金	46億9488万円	
基金	169億412万円	
土 地	737万5072㎡	
建物	85万2253㎡	

◆ 市債の現在高(一般会計)

令和5年3月末現在

	いねる十つハれが圧
項 目	現在高
教育債	109億4162万円
土木債	65億9788万円
総務債	63億171万円
保健衛生債	23億5465万円
臨時財政対策債	235億5115万円
その他	38億5455万円
合 計	536億156万円

[※]一時借り入れ金の現在高はありません。

■財政の動向及び市の財政方針

◆令和5年度予算規模

(単位:千円・%)

会計区分	R5当初予算額	R4当初予算額	比 較
一般会計	89,400,000	88,200,000	1.4
特別会計	41,630,892	41,667,633	▲ 0.1
合 計	131,030,892	129,867,633	0.9

◆令和5年度予算の特徴

(1) 過去最大の予算規模

一般会計の予算規模は894億円で、過去最大の予算規模となりました。 主に高齢者、障がい者、子どもを支援するための社会保障費が大きな割合を占めています。

(2) 人にやさしいまちづくりのための予算

子育て支援として、新たに子育て世帯ベーシックサービス事業、給食費無料化事業、出産・ 子育て応援事業を実施するとともに、引き続き太田市独自の施策であるこどもプラッツ推進事業や高校生世代医療費無償化事業、重層的支援体制整備事業を実施します。

(3) 第7次実施計画関連事業の着実な取り組み

ハード事業では、(仮称)太田西複合拠点公共施設建設事業、一般廃棄物選別施設整備事業、市内公営住宅集約促進事業、(仮称)市民体育館建設事業を継続事業として実施するほか、小中学校給食施設改築事業、小学校屋内運動場空調設備整備事業などに取り組みます。また、ソフト事業として、上記の子育て支援関連事業のほか、おおたプログラミング学校運営事業、住宅用再エネ機器導入報奨金、デジタル地域通貨(OTACO)事業などを実施します。

(4) 市民満足度の向上

満足度の低い道路網の整備については、道路維持経費等を拡充するなど、引き続き重点的に取り組むほか、要望の多い住宅リフォーム支援事業についても引き続き実施します。

(5) 財源の確保

主に市民税個人と市民税法人の増により市税全体では約388億円(前年度比7.6%増)を 見込んでいます。他にも国・県支出金や企業版ふるさと納税寄附金の積極的な活用、財政調整基金からの繰入れ、さらには世代間の負担の公平を図るために市債を発行して、必要な財源の確保を図ります。